

デザインタイムトーキョーとは？

デザインタイムトーキョーは、常に新しいものやシーンを提案するトレード・ショウです。インテリアやプロダクトの商材を中心にしながら、デザインに焦点を当てた幅広い分野の厳選された作品が集まります。同時に、真摯なものづくりを続ける作家たちの新たなるアイデアの切り口を、東京から世界に向けて発信するためのエキシビションとしての側面も併せ持っています。

開催概要

日程 : 2010年10月30日(土)～11月3日(水・祝)の5日間
メイン会場 : 東京ミッドタウン・ホール
時間(メイン会場) : 11:00～21:00 [最終入場時間 20:30 / 最終日は17:00 閉場] (予定)
エクステンション会場 : 都内各所のショップ、ギャラリー、商業施設、カフェ、美術館 など

出展者募集コンテンツ

1.TIDE EXHIBITION [タイドエキシビション]

デザインタイムの中核。厳選されたデザイナーの新しい創作とアイデアが発表され、国内外のメーカー、バイヤー、ジャーナリストが注目するメインエキシビションです。

新作のプロトタイプや商品化された新作プロダクトをインスタレーション形式で発表する場です。メーカーやバイヤーが注目するエキシビションなので、商品化や販路開拓の可能性を探ることができます。また国内外の多数のプレスが、新たなデザインやアイデアの情報を求めて集まるので、デザイン活動の発信のチャンスにもなります。

2.TIDE MARKET [タイドマーケット]

デザイナーが自ら商品を展示・販売しマーケットリサーチができる場。
来場者にとってはデザイナー本人とのコミュニケーションを通してバイイング・購入ができる場でもあります。

会場を訪れる世界中のバイヤーやプレスに対して、商品の説明やつくり手としての想いを直接伝えることができ、新たな販路を開拓する機会となります。また、商品の最終的な受け手となる一般ユーザーの反応をダイレクトに得られるので、将来的な商品開発への様々なヒントも得られます。

3.TIDE EXTENSION [タイドエクステンション]

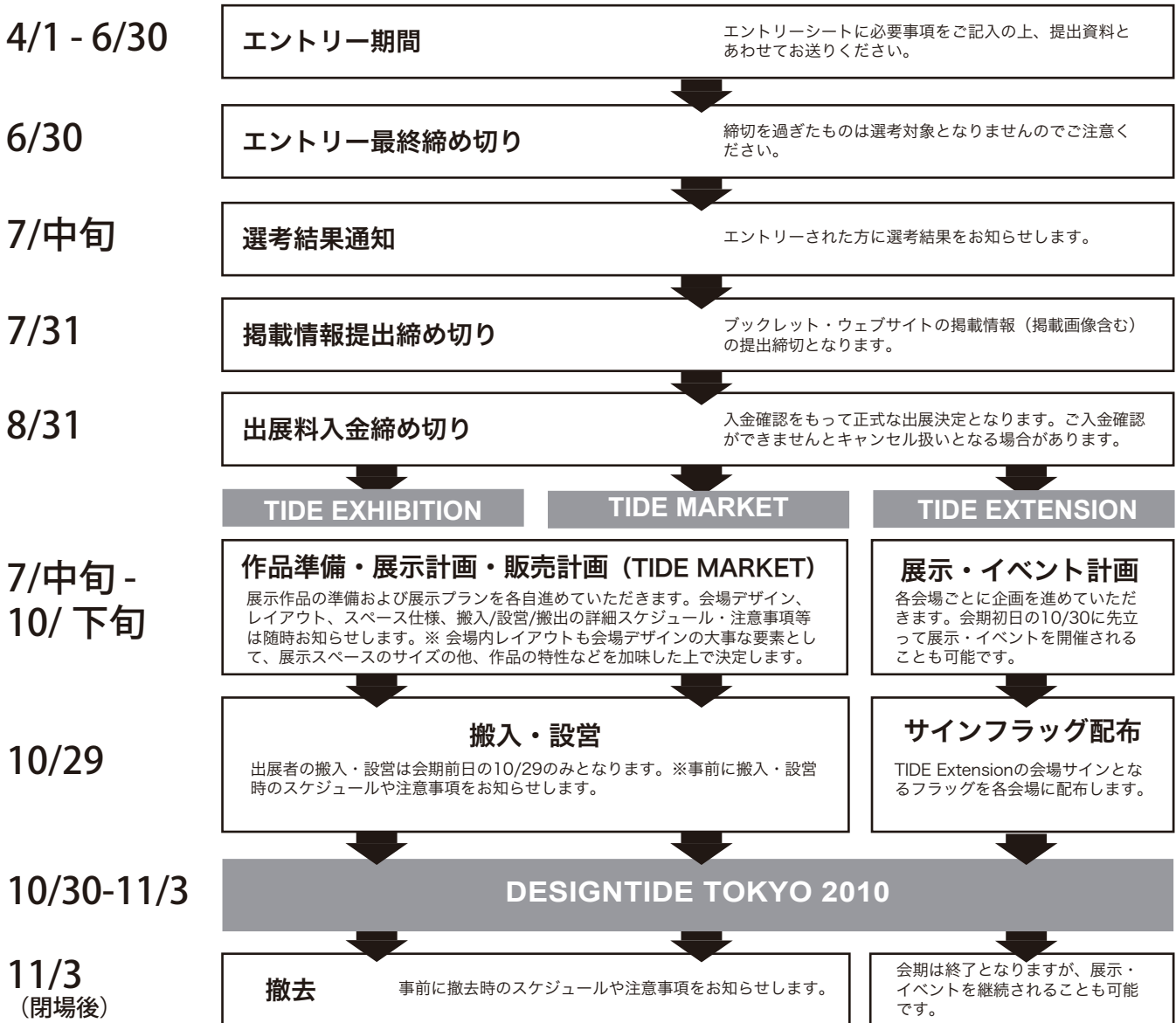
東京都内のショップやギャラリーなどで行われる作品発表企画をつなぎ、DESIGNTIDE TOKYOというプラットフォーム上で街全体がひとつのエキシビションとなります。

青山、原宿、渋谷、六本木、丸の内などのエリアのショップやギャラリーなどが作品を発表する舞台となります。ショップでの新作発表や、独自の企画での参加、デザイナーが会場を借りて参加するなど様々なかたちがあります。この期間だからこそできる空間表現や企画を通じて、ショップのスタッフにも刺激にもなることを期待して、デザイナーをショップに誘致するかたちでの参加などもあります。

出展費

TIDE EXHIBITION		TIDE MARKET	TIDE EXTENSION
5m ²	157,000 yen	262,500 yen ※ コミッションフィー無し	210,000 yen
10m ²	315,000 yen		
15m ²	472,500 yen		
20m ²	630,000 yen		
30m ²	945,000 yen		
50m ²	1,575,000 yen		

エントリーから出展までの流れ



エントリー方法

- エントリー募集期間：**2010年4月1日 - 6月30日**
- 応募方法：エントリーシートをこちらからダウンロードして下さい。 >> www.designtide.jp
 エントリーシートに必要事項をご記入の上、提出資料とあわせてメールまたは郵送にてお送り下さい。
 メールの場合：exhibitor@designtide.jp ※件名を「Entry_ (デザイナー名)」として下さい。
 郵送の場合：〒107-0062 東京都港区南青山1-13-6 大塚マンション 201 DESIGNTIDE TOKYO 宛
 *エントリー資料を受領後、その旨をご連絡致します。こちらからのご連絡がない場合、メールエラー等の可能性がありますので、お手数ですがお問い合わせください。 E-mail: info@designtide.jp Tel: 03-6459-2970